The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	利用学生の声　サイバーメディアフォーラム no.10
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2009, 10, p. 49-50
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70287
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

利用学生の声

Call 教室のコンピュータを用いての Listening 授業を受講しました。コンピュータを利用しての英語学習は初めての経験ではないかと思います。Word を用いたディクテーションを行いましたが、英語で文章を打ち込むことは日本語と違って難しく感じられました。この経験を通じてパソコンで英語の文章を作る練習の一つになったと思います。英語による授業を聞き、ノートをとって要点を英語でまとめるという作業はかなり大変でした。要点を逃さず聞き出すことに苦労しました。Call では自分のパソコンの横に教師用ディスプレイがあるので、プロジェクターよりも見やすく助かりました。授業の初めのうちは授業すべてが英語で行われ、先生の言葉が聞き取れずに苦労していました。先生が繰り返し vocabulary を増やすようおっしゃっていましたが、期末テストのころになって chapter1 を聞きなおしてみると、内容の前よりもずっとよく聞き取れるようになり学習の成果が出たのかな、と思います。結局英語は反復練習だな、と改めて感じました。ネイティブの発音を生で聞くことができよかったと思います。

****

リスニングには以前少し抵抗がありましたが、授業を通して苦手意識がなくなりました。授業が全て英語で行われたことで英語に触れる機会が増え、少しずつ英語に慣れていくことができました。先生が繰り返し言われていたようにリスニグ力向上のためには語彙力が非常に重要であることが分かりました。またコンピューターを利用した授業は語学力だけでなくタイピング能力の向上にもつながったと思います。テキストだけでなく様々なジャンルの生きた英語が取り上げられていたこともよかったと思います。さらに、インターネットや CALL システムを利用した学習法といった、将来を見据えたアドバイスは今後自分の語学力を向上大させるのに大いに役立つものと確信しています。最後に、中学で英語の授業が始まって以来ずっと苦手だったリスニングに抵抗がなくなったことは、自分の中ではとても大きな進歩でした。この授業を受けていなかったら、おそらく今も苦手意識をもっていただろうと思います。苦手なことに挑戦することの大切さも学ぶことができたとても充実した授業だったと思います。

****

私は大学でフランス語の勉強を始め、そのときに CALL 教室を使うことになりました。　最初はなぜ語学の勉強でパソコンを使うのだろうか、と疑問に思っていましたが、音声を使って聞き取りをしたり動詞の活用形を覚えるために端末を利用したりと、実際にやってみるとすごくわかりやすくて、授業の理解がより深まったと思います。CALL 教室を利用して授業を受けることで自分が苦手だった「書く」動作も少なく済み、予習・復習がスムーズに進んでいます。まだパソコンを使うことにあまり慣れていませんが、CALL 教室で学習を繰り返すことで少しは上達したかなと思っています。これからも CALL 教室を上手に利用して、フランス語の学力向上につなげていきたいと思います。

****

情報機器を使った形式の Listening の英語の授業は今まで受けたことがなく、初めての体験だった。良いと思ったのは、dictation のときのコンピューターの利用方法だ。Dictation では、先生の言葉を聞き取り Word にそのままタイプする練習だが、先生が一人の dictation をチェックするとき、そのディスプレイの画面がクラス中に表示され、他の人は自分で答え合わせをした。そのようにして、先生がクラス一人一人の理解度を見回りながら確かめることはコンピューターがあるから可能なことだと思う。また、自分のディスプレイがク

ラス中に映っていると認識することで適度な緊張感をもって dictation に取り組めた。
さらに、最後の授業では Speak を使った、自分のエッセイを英語で話す練習も紹介された。自分の考えを英語で話す機会は海外ではとても多いと思うので、それができれば将来きっと役に立つのではないかと思う。紙と鉛筆を使った英語の授業も必要だが、コンピューターを活用した授業も有益だと思った。

****
今年、パソコンを存分に利用した英語の授業を初めて受けさせていただきましたが、とても有意義でした。大学に入ってからというもの、読解力はまだましですが、リスニングや英作といった英語の力はどんどん落ちるばかりでした。しかしこの授業では 2 回に 1 回は自由英作文が課せられ、しかもそのテーマも興味深い映画から導き出されていたので、意欲的に書くことができました。映画も英語なのでリスニング力も鍛えられましたし、それぞれ近くにディスプレイが設置されていてクラス全員にとって非常に映画が見易かったのもサイバーメディアセンターでの授業の利点だったと思います。楽しみながら英語のスキルアップができました。